

編集・発行
さいたま市明るい選挙推進協議会
協力
さいたま市選挙管理委員会
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
Tel. 048-829-1773

明るい選挙

推進協議会たより



さいたま市選挙キャラクター
みらいくん

家庭と学校の両輪で



さいたま市明るい選挙推進協議会
会長 松本 正生

2016年7月参院選のさいたま市における18・19歳の投票率は55.38%と、市民全体の53.58%を上回った。とりわけ18歳の60.24%は、50代の60.12%と肩を並べ、30代の43.67%、40代の49.88%をはるかに凌駕している。埼玉大学社会調査研究センターとさいたま市選挙管理委員会が共同で実施した市立高校4校の生徒への調査によれば、高校3年生の有権者の投票率は74%とさらに高い値を示している。

「無関心」や「低投票率」など、これまで若者の枕詞まくらことばに用いられ続けてきた形容句は、そっくりそのまま大人たちに投げ返されたような結果だ。

これだけの高投票率を見せつけられると、今度は、その反動が心配になってくる。実際、参院選での若年層の投票率は、18歳の60.24%を最高に、19歳が50.75%、20歳は44.55%と急降下していく。せっかくの好スタートもそうなのは意味がない。入り口の18歳段階だけでなく、19歳、20歳と継続的なケアが必要だろう。

反動という点では、これから毎年有権者に加わる高校3年生の動向も気に掛かる。「18歳選挙権」の導入という歴史的な選挙ゆえ、先の参院選は、報道機関を中心に世間の関心も高く、お祭りのような盛り上がりが見られた。次に続く高校生有権者は、今回のようにちやほやされることはないだろう。それでも、彼らは大人を上回るパフォーマンスを示してくれるだろうか。

折しも、2017年5月21日には、さいたま市長選挙が執行される。前回(2013年)の投票率は37.98%にとどまった。まずは大人が、なによりも親が社会に関わる姿を示すことが求められよう。高校生に有権者となる心構えを持ってもらうには、教育現場での働きかけも必要だろう。家庭と学校の両輪によるケアが不可欠だ。

さいたま市明るい選挙推進協議会は、 明るい選挙を推進するための活動を行っています。



この活動の目的は？

- ①選挙違反のないきれいな選挙を行うこと
- ②有権者がこぞって投票に参加すること
- ③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る目を養うこと

明るい選挙とは？

有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙をいい、明るい選挙推進運動は、特定の政党、政策、候補者を支持したり、反対したりする政治活動や選挙運動とは、はっきり区別されるものです。

進学や就職などで引っ越したら住民票を移しましょう！

第12回明るい選挙啓発標語コンクール

小学生、中学生、高等学校、一般の部合わせて3,939作品の応募があり、さいたま市選挙管理委員、さいたま市明るい選挙推進協議会委員による選考の結果、次のとおり最優秀賞1作品、優秀賞18作品が決定しました。

最優秀賞作品	氏名	学校名・学年	学校所在地
18の 姉がにっこり 初投票	関口 恵実さん	大成小学校6年	大宮区

関口さんにインタビュー	Q	受賞した感想と、どのような思いでこの作品を考えたか教えてください。	A	最優秀賞になるとは思ってもいなかったのですが、嬉しかったです。お姉ちゃんが投票してから家に帰ってきたときに笑っていたから、それを見て考えました。
-------------	---	-----------------------------------	---	--

部門	優秀賞作品	氏名	学校名・学年	学校所在地等
小学校の部	ぼくの家 いつもとうひょう かいきんしょう	山崎 悠輝さん	常盤小学校3年	浦和区
	伝えよう あなたの意志を 投票で	木村 優花さん	大谷小学校5年	見沼区
	十八才 投票できる ニュー条件(入場券)	山崎 明璃さん	与野八幡小学校5年	中央区
	よく聞いて よく見て決めよう 明るい未来	井上 美結さん	泰平小学校6年	北区
	『変わる』じゃない ぼくらの1票で『変える』んだ!!	榎本 有真さん	大成小学校6年	大宮区
	未来への かけ橋つなぐ この一票	川畑 太陽さん	与野八幡小学校6年	中央区
	選挙とは 未来の日本の 設計図	柳谷 萌さん	常盤小学校6年	浦和区
中学校の部	18才 お酒はだめでも 選挙なら	中山 和季さん	大宮八幡中学校1年	見沼区
	幸せと 平和を願う この1票	中鍵 優花さん	尾間木中学校1年	緑区
	誰かじゃない 自分で決める その1票	玉浦 優香さん	大宮八幡中学校2年	見沼区
	先ず投票 行かなきゃ何も 変わらない	古谷 渚さん	大宮八幡中学校3年	見沼区
	つぶやかず 意見があるなら 投票で	長井 莉奈さん	栄東中学校3年	見沼区
	投票は 君の未来の パスポート	下川 瑞貴さん	栄東中学校3年	見沼区
	選挙戦 若者参加で 活気づく	近内 翔太さん	与野東中学校3年	中央区
	それでいい? 自分の未来 人まかせ	川野 瑞季さん	浦和中学校3年	浦和区
	投票日 予定あるなら 期日前	角田 晴彦さん	浦和中学校3年	浦和区
	集まれば 大きな力に その一票	磯 すみれさん	岩槻中学校3年	岩槻区
一般の部	この街は あなたの票から できている	氏名等非公開	-	-

平成28年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

小学校、中学校、高等学校合わせて931作品の応募がありました。各区における第1次選考を通過した107作品について、さいたま市明るい選挙推進協議会委員が審査を行い、次の18作品が、さいたま市入選となりました。さらに県の審査で7作品が入選しました。

小学校の部



小島 明未さん
(大宮南小学校3年)



瀬戸川 千和さん
(開智小学校3年)



青柳 美和さん
(浦和別所小学校4年) ★ 佳作



松永 真里奈さん
(大宮南小学校6年)



栗原 花怜さん
(文蔵小学校6年)

中学校の部



小曾戸 岳洋さん
(宮原中学校1年) 県選



瀧田 妃愛さん
(宮原中学校1年)



小川 晃典さん
(大宮南中学校1年)



唐澤 潤さん
(宮原中学校3年) 県選



木原 亜美さん
(春野中学校1年) 県選



伊藤 英さん
(常盤中学校1年) 県選



江原 夏実さん
(日進中学校2年)



土屋 麻乃さん
(岸中学校2年)

高等学校の部



犬飼 風花さん
(大宮光陵高校1年) 県選



山根 彩さん
(大宮光陵高校1年)



上原 成美さん
(大宮北高校1年) 県選



岩野 滉祐さん
(大宮工業高校3年) 県選



西村 慶祐さん
(大宮工業高校3年) 県選

岩野さんにインタビュー

Q

作品を作る上で苦労した点を教えてください。

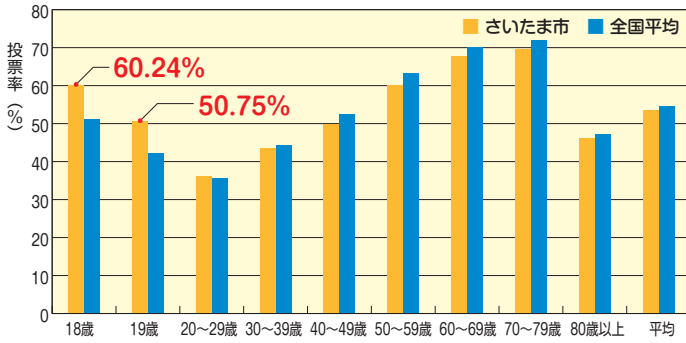
A

細かい部分が多かったので、その部分に気をつけて、深く彫りが出る感じに描きました。



平成28年11月27日(日)に、平成28年度さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクールの入選者と、第12回さいたま市明るい選挙啓発標語コンクールの最優秀賞受賞者をお招きして、表彰式を行いました。これらのコンクールの選考には、さいたま市・区明るい選挙推進協議会の委員も参加しました。

■ 平成28年 7月10日 執行「参議院議員通常選挙」の年代別投票率



左のグラフは、平成28年7月10日に行われた参議院議員通常選挙(選挙区選挙)のさいたま市における年代別投票率を示しています。さいたま市の18歳・19歳の投票率は、20政令指定都市中3位で、全国平均も上回りました。特に18歳の投票率は、60.24%と高い数値を示しました。一方で、20代・30代の投票率の低さが際立つ結果となりました。

	18歳	19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	平均
さいたま市	60.24	50.75	36.33	43.67	49.88	60.12	67.85	69.69	46.24	53.58
全国平均	51.28	42.30	35.60	44.24	52.64	63.25	70.07	72.02	47.16	54.70

※さいたま市は在外選挙人に関するものを除く。※全国平均の18歳・19歳・平均は全数調査、それ以外は抽出調査。

(単位: %)

平成29年5月21日には、さいたま市長選挙が執行されます。投票日当日に投票に行けない方も期日前投票を利用して投票しましょう!

寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう!

- 政治家は有権者に寄附を贈らない!
- 有権者は政治家に寄附を求めない!
- 政治家から有権者への寄附は受け取らない!



政治家や政治家の後援団体が、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、罰則をもって禁止されています(政党に対するものなどは除く)。

また、有権者が、政治家に対して寄附を求めることも禁止されています。

研究集会を行いました!

さいたま市・各区の明るい選挙推進協議会の会員約50名が集まり、研究集会を行いました。

今回のテーマは前回に引続き「投票率の向上について～身近な啓発活動を話し合おう～」としました。特に20代、30代の若年層への啓発について話し合い、白熱したグループ討議が繰り広げられました。

また、今回の研究集会には、大宮西高校新聞部の皆さんが取材に来てくださいました。

★大宮西高校新聞部員の方のコメント

新聞を書くにあたって、色々な方に取材をしています。どうしても高校生が中心となってしまいます。そのため、高校生の声は聞けませんが、他の年代となると考えを知る機会がないというところがあります。今回、研究集会に参加させていただいて、違う年代の意見・声を聞くことができ、新聞を書く上で参考になりました。今日のことを新聞づくりに生かしていきたいと思ひますし、またこのような場があれば参加させていただきたいと思ひます。



研究集会の様子

平成28年11月27日(日曜日) 13時30分から
浦和コミュニティセンター第15集会室にて



取材風景



大宮西高校新聞部の皆さん

■さいたま市明るい選挙推進協議会広報委員 (◎…委員長 ○…副委員長)

◎馬場 洋三 ○杉崎 肇 ・古賀 宏子 ・米山 昌治 ・大河戸 千鶴子 ・新谷 健生 ・松村 有香